

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

今年度4月に、3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が実施されました。全国との比較を基に本校の調査結果の概要をお知らせいたします。また、本校としての課題、改善の方向についてまとめましたので、併せてお読みください。今後の教育活動の改善に役立てていきたいと考えております。

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国語	【区分及び領域】 「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ▼全国平均より下回っている 「話すこと・聞くこと」 ▼全国平均より下回っている。 「書くこと」 ▼全国平均よりやや下回っている 「読むこと」 ▼全国平均より下回っている。	●事象や行為を表す語句について理解すること。 ●相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。 ●読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えること。 ●目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたことを明確にすること。 ●表現の効果について、根拠を明確にして考えること。	●新しく出会った言葉について調べたことを記録したり、その語句を話や文章の中で使ったりする活動の充実。 ●聞き手の反応を踏まえて話の受け止め方や理解の状況を捉え、相手に分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す活動の充実。 ●伝えようとするものが伝わるかどうか、文字や表記が正しいか、漢字と仮名の使い分けや語句の選び方・使い方が適切かどうかを確かめながら自分の書いた文章を見直す活動の充実。 ●題材や伝えたいことが目的や相手、書く意図に合っているかを判断しながら文章を書く活動の充実。 ●表現の効果について、自分の考えを支える根拠を挙げながら自分の考えを書いたり発表したりする活動の充実。
	【区分及び領域】 「数と式」 ▼全国平均より下回っている。 「図形」 ▼全国平均より下回っている。 「関数」 ▼全国平均より下回っている。 「データの活用」 ▼全国平均より下回っている。	●目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。 例) 連続する三つの3の倍数の和が、9の倍数になることを説明しましょう。 ●ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。 例) 条件を変えた図から新たに見いだした事柄について、平行四辺形の性質やすでに証明した内容を用いて成り立つかどうか考察しましょう。 ●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に解釈すること。 例) A 駅から 60.0km 地点につくられる新しい駅の運賃がおよそ何円になるかを求める方法を説明しましょう。 ●不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。	●文字を用いた式を活用して、数量や数量の関係を簡潔、明瞭で一般的に表現し、処理する活動の充実。その際、処理することによって得た結果を問題に即して解釈することができるようにすることが大切。 ●図形の性質を考察する場面において、ある事柄が成り立つことを数学的な表現を用いて説明するとともに、解決過程を振り返り、得られた結果を意味づけたり活用したりする活動の充実。 ●日常生活や社会の事象を考察する場面において、事象を理想化したり単純化したりして、取り出した二つの数量の関係を関数とみなし、問題を解決する活動の充実。その際、問題解決の方法を数学的に説明することが大切。 ●不確定な事象を考察する場面において、場合の数に基づいて得られる確率を用いて事象の起こりやすさの傾向を捉えて判断するとともに、その判断の理由を確率を根拠として説明する活動の充実。

全国の平均正答率と比較し、「－3.0ポイントの範囲内で全国平均を下回っている場合 → “全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている”」「－3.1ポイント以下 → “全国平均より下回っている”」と表記しています。

生徒質問紙調査結果より

○全国と比較して、肯定的な回答が上回っている主なもの

単位：％

質 問 事 項	本 校	全 国	差
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか	83.5	76.6	6.9
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	96.3	91.5	4.8
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	93.6	92.2	1.4
あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができますか	92.7	91.5	1.2
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	80.7	79.5	1.2

○全国と比較して、肯定的な回答が下回っている主なもの

単位：％

質 問 事 項	本 校	全 国	差
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	56.9	77.5	-20.6
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	53.2	73.4	-20.2
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか	55.0	74.8	-19.8
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	62.4	81.0	-18.6
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	57.8	75.3	-17.5

○80％を超える肯定的な回答が多かった質問

- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか 96.3%
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか 93.6%
- ・あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する、調べるなど）ことができますか 92.7%
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか 92.6%
- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか 92.6%
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか 90.9%
- ・友達関係に満足していますか 89.9%
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか 89.0%
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きていますか 87.1%
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか 85.4%

上の表の記載は、全国学力学習状況調査での生徒質問紙の回答結果です。全国と比較して、肯定的な回答が上回っているものと、下回っているものの一部を抜粋して掲載してあります。日常生活についての質問は、肯定的に捉えている生徒が多く、前向きに生活できている場面が多いことを感じます。一方、学習に対して受け身の姿勢になっており、自ら学んだり、他の学習に結びつけるのが苦手としている様子がみられます。周りの人と話し合ったり、情報を集めてプレゼンテーションをするのは肯定的な意見が多いです。現在の3年生の4月段階の調査であり、現在の米里中に全てがはまるものではありませんが、これらの情報を生かし、生徒一人ひとりが充実した学校生活となるように、教育活動の質の向上を図っていきたいと思います。

3年生の生徒には1学期末に、全国学力・学習状況調査テストの結果を渡しました。確認していただき、学習面でのお子様の成果や課題について話し合っていたいただけたらと思います。